

第2回亀有地域観光拠点施設地域検討会 議事録

日 時：令和4年10月27日（木）午後6時30分～午後8時

会 場：亀有地区センター ホール

出席委員：16名出席、6名欠席

出席者：唐松委員、小室会長、斎藤委員、佐藤（修）委員、佐藤（尚）委員（途中退席）、真田委員、島田副会長、鳥山委員、橋口副会長、長谷部委員、花島委員、平岩委員、平岡委員、福岡委員代理、松原委員、鞠子委員

（五十音順）16名出席

事務局：中島観光課長、秋元施設整備担当課長、羽鳥商工振興課長、中村観光担当係長、観光課職員、営繕課職員、株式会社久米設計、株式会社乃村工藝社

議 題：（1）前回の振り返り
（2）設計の進捗について
（3）地域連携・地域回遊について

<配付資料>

- 【資料1】第1回地域検討会の振り返りについて
- 【資料2】前回のご意見を踏まえた設計の進捗について
- 【参考資料】亀有地域観光拠点施設整備事業について
- 【資料3】地域連携・地域回遊事例紹介

1 開会

2 挨拶

小室会長の挨拶後、初参加の委員の自己紹介を行った。

3 議題

（1）前回の振り返り

特に意見はなかった。

（2）設計の進捗について

質疑応答要旨

- ・今回のような展示施設は女性が多く来るイメージだが、展示内容はどうか。
⇒（事務局回答）少年ジャンプの読者層からは外れてしまうため、展示だけでなく、地域回遊など別の方策で誘客していく必要があると思っている。
- ・デジタルコンテンツのみでなく、アナログもうまく融合させた展示としてほしい。
⇒（事務局回答）デジタルコンテンツについては、タッチパネルなど、操作の簡単なものにするよう考えていく。
- ・外壁は何色にするのか。
⇒（事務局回答）公共施設であり近隣とも近いため、奇をてらわず、シックにしたい。

意見要旨

- ・ 亀有全体を回遊できる施策があると良い。
- ・ 観光客だけでなく地元の方に楽しんでもらえるような工夫をしてほしい。
- ・ どの観光地とも違うような施設としてほしい。
- ・ 地域と施設が連携するために、地域として自主的に運動していく必要がある。
- ・ 観光バスを含めた施設へのアクセスについて考える必要がある。
- ・ 展示のストーリーと内容は施設のコンセプトを前提に組み立ててほしい。
- ・ スマートフォンなど、機器のスペックに依存する展示は避けたほうが良い。
- ・ 記念品を実際に持ち帰ることができるが良い。
- ・ まちなかで写真を撮れる場所を増やすなど、回遊性を向上させる環境整備をしてほしい。
- ・ 若い世代へのアプローチとして、現在 SNS で主流となっている動画の活用が大事。
- ・ 車いすの方や高齢者への配慮を十分にしてほしい。
- ・ 事前 PR が大事であるため、突拍子もないような形でしてほしい。
- ・ 北口交番、亀有公園と関連させられると良い。
- ・ こち亀に登場する幅広いネタをリニューアル含めて活用してほしい。
- ・ ファサードについても更新できるように工夫すると良い。
- ・ 様々な機関と連携しながら、歩行者の空間づくりなどを考える必要がある。
- ・ 葛飾区は人情のまち。人情もののストーリーを1つくらい入れても良い。
- ・ いろいろとアイデアが出てきたと思うので、出来るところは具現化する方向で頑張ってもらいたい。

(3) 地域連携・地域回遊事例紹介

意見要旨

- ・ 両さんのファンクラブを作れると良い。ファン数を把握することも効果的。
- ・ 事前 PR を含め、様々な施策で盛り上げてほしい。
- ・ イラストなどを簡単に使用できると良い。
- ・ 他自治体の方を検討会に呼んで先行事例として講演してもらうことも良い。
- ・ レンタサイクルを設置できると良い。
- ・ コスプレと絡めても面白い。
- ・ 漫画に出てくるようなお店を当時の風景・漫画とともに配置すると良い。
- ・ 各店舗への後押しとして、補助制度などの仕組みがあると良い。

4 今後の予定

次回開催予定について報告した。

5 閉会